

7月16日  
緊急開催！

# ★ナースマガジン 緩和ケアセミナー★

7月8日  
〆切

緩和ケア・がん領域認定・専門看護師、がん患者に関わる看護師対象

## 地域につながる緩和ケア&症状マネジメント ～STAS-Jを活用した質の高い継続的な緩和ケア実践法を学ぶ～

がん患者指導管理料の算定時に用いられる緩和ケア アセスメントスケールであるSTAS-J。導入施設は増加しているが運用が形骸化している施設も少なくありません。STAS-Jは、がん患者の疼痛や精神状態などの現状把握が正確にでき、今後のがん地域包括緩和ケア推進において必要不可欠なツールです。今回、STAS-Jの概要と本質についての講義と模擬事例を用いたグループワークを、STAS-Jの開発者の一人である阿部まゆみ先生にご協力いただき企画しました。これから求められる質の高いがん緩和ケアに欠かせないアセスメントスキルとファシリテーションスキルを学ぶことができます。

### ■コーディネーター・講師

名古屋大学大学院 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

特任准教授 阿部 まゆみ先生

### ●日時：2016年7月16日（土）

開場：13：30

講演：14：00～17：30

（内、10分休憩）

●会場：国際ファッションセンター  
ROOM107

住所：〒130-0015

東京都墨田区横綱一丁目6番1号

●参加費用：5,000円※テキスト代込み  
（当日ご持参ください）

●定員：48名

●参加対象者：緩和ケア認定看護師、  
がん領域の認定・専門看護師、がん患者のケア  
に携わる看護師、訪問看護師

●主催 メディバンク株式会社  
ナースマガジン編集部

●企画・運営協力

緩和ケアサロン推進協議会

●問合せ窓口

ナースマガジン編集部

セミナー事務局 TEL 03-6447-1180

### ●プログラム

#### ■14：10～15：30

講義：がん地域包括緩和ケアの有り方とSTAS-J活用の本質

講義：STAS-Jを使ってみる～STAS-Jのカンファレンスへの活用方法～

#### ■15：40～17：10

#### グループワーク

STAS-Jを活用した対話やファシリテーション技術について学ぶ

－自己紹介などをつかった対話の技術の基本

－カンファレンスの実際と実践

－内容のシェア と リフレクション

など

#### ■17：10～17：30

リフレクションとまとめ、実践へのヒント

#### ■こんな人におすすめ

・認定看護師のスキルアップの場をつくりたい

・STAS-Jを導入しているが良い使いこなし方がわからない

・患者サロンを運営しているが形骸化している

・がん末期患者の看取りを行うことが多い

・カンファレンス運営に行き詰まっている方

FAX 0120-916-956

以下の必要事項をご記入の上、FAXまたは、メール（info@medi-banx.com）にてお申し込み下さい。お申し込み受付後、申込書受領のご連絡をいたします。

法人名 施設名	フリガナ		電話
住所	〒		FAX
ご参加者 氏名	フリガナ	所属/役職	
		E-mail	

◆お客様より取得した個人情報については、セミナーに関する情報提供以外での利用、及び無断での第三者への開示は一切いたしません。  
◆内容は予告なく変更となる場合があります。予めご了承下さい。●複数人数で申し込みたい場合はコピーしてお使い下さい。